

令和4年度 第1回湖南市立図書館図書館協議会 会議録

- 開催日時 令和4年5月27日（金） 午後7時00分～8時15分
- 開催場所 湖南市立甲西図書館 2階視聴覚室
- 出席者 図書館協議会委員9人  
事務局4人
- 傍聴人 3人
- 開 会  
[あいさつ]  
[委員自己紹介]  
[職員紹介]
- 議 事 1) 令和3年度湖南市立図書館事業実績報告について  
2) 令和4年度湖南市立図書館の事業方針について  
3) その他

議長	それでは、議事に入らせていただきます。事務局から説明をお願いします。
事務局	<p>時間が限られているため、事前に配布しました資料の読み上げは省略させていただき、簡単に説明させていただきます。</p> <p>資料①令和3年度湖南市立図書館事業実績報告について、令和2年度からは増加傾向にあるもののコロナ前の数字には戻っていない状況です。</p> <p>貸出冊数については微増ですが、児童書については両館とも増加しています。また、移動図書館については巡回園が3園増えたこともあり、大きく増加したと考えています。貸出冊数のうち「団体貸出」とあるのは、園に読み聞かせ用の本のセットや、希望する団体に草の根文庫の本の貸出をしており、その冊数になります。</p> <p>貸出人数については、貸出冊数ほどの増加はありません。その理由として、コロナ禍で貸出期間を3週間から1ヶ月に延ばしたことにより、来館頻度が少なくなっているためと考えています。</p> <p>広域利用については、令和3年6月1日から開始しましたが、新規登録者・貸出冊数・貸出人数全て半数以上が甲西図書館の利用となっています。なお、湖南市民が甲賀市図書館を利用したのは、新規登録者数が74人、貸出冊数2,629冊、貸出人数370人です。湖南市民が甲賀市図書館を利用するより、甲賀市民が湖南市立図書館を利用するほうが多い理由ですが、人口の差もありますが、私の感覚では、湖南市に近い水口の人利用が多いと感じています。また、水口図書館と甲西図書館の休館日がずれている影響もあると思います。なお、甲賀市図書館に登録した湖南市民の大半が水口図書館で登録されているので、湖南市民は買い物等で水口に出かけた際に利用されているのではないかと考えています。</p>
議長	甲賀市と協議は月1回など定期的にされているのでしょうか。
事務局	今のところは統計のやり取りだけです。
事務局	<p>移動図書館については、令和3年度に3園増え、私立園も含め23箇所巡回しています。</p> <p>電子図書館については、令和2年度から利用が減少しており、外出制限がなくなったことや図書館の滞在時間の制限が30分から1時間以内になったことにより図書の</p>

	<p>利用が増えていることが原因ではないかと考えています。今のシステムでは分析が難しい状況ですが、今後コンテンツの見直しを行うなど、みなさんに利用いただける方法を考えていきたいと思っています。</p> <p>集会行事について、お話しは赤ちゃん向けとして実施していますが、予約制にしているため、参加のある月とない月がありました。</p> <p>展示については、甲西図書館は1階のしらべものコーナーにて市役所他課と連携して開催しました。</p> <p>講演会については、デジタルアーカイブ関係の講座をコロナ禍のためZoomでのライブ配信にて開催としましたが、参加は9人であり、PR不足もあります。図書館利用者にはZoomは馴染みがなかったのではないかと考えています。</p> <p>その他の催し物としてあげている調べる学習相談会や本と雑誌のリサイクルについては、今年度も開催する予定です。</p> <p>令和3年度湖南省市立図書館事業実績報告については以上です。</p>
議長	引き続きまして、令和4年度湖南省市立図書館の事業方針についても説明をお願いします。
事務局	<p>資料②令和3年度湖南省市立図書館 主な実施事業を御覧ください。</p> <p>図書館運営に関するものとして、令和3年度からブックスタートの実施場所を保健センターから甲西図書館に変更しました。令和2年度までは4か月児健診時に保健センターで実施していましたが、令和3年度からはコロナ禍で健診時間を短縮するため、健診では引換券を渡し、健診から1年以内に甲西図書館にて絵本を手渡しする方式で実施し、令和3年度末で本の受け渡しできたのは36.6%です。カウンターでの手ごたえは、統計上では出ませんが、来館いただいたかたの多くが利用カードを作成したり本を借りておられたと感じています。</p>
議長	ちなみに保健センターで実施していたときは、100%お渡しできていたのでしょうか。
事務局	健診に来られた人には100%お渡しできていました。なお、令和3年度までは健診を実施している健康政策課で予算を確保していましたが、今年度から図書館で予算を確保することになりました。
事務局	施設管理に関するものは、大きな事業として甲西・石部図書館間ネットワークの専用回線化があげられますが、今までは教育系ネットワークと一緒にしていたのですが、GIGAスクールが始まったことにより回線が遅くなり業務に支障が出るがあったため、専用回線をひきました。
議長	委員のみなさまには意見は後ほどまとめていただきますので、引き続き令和4年度湖南省市立図書館の事業方針についての説明をお願いします。
事務局	<p>資料③令和4年度教育部組織目標を御覧ください。</p> <p>こちらは教育部の組織目標となっており、上から4番目の「◆デジタルアーカイブや電子図書館のコンテンツを充実させ、図書館に来られない人の利用を図るとともに、利用しやすい図書館となるよう、設備の改修とサービスの向上に努めます。」が図書館の目標になります。</p> <p>デジタルアーカイブや電子図書館のコンテンツの充実については、コロナ禍での非来館型サービスの充実を図るための事業の一環として進めていきます。</p>

	<p>図書館に来られない人の利用を図るについては、国の読書バリアフリー計画の方針に基づき、障がいのある人にも図書館を利用していただけるような市の計画を策定したいと考えています。</p> <p>施設の改修とサービスの向上については、甲西図書館は築30年以上が経過していますが、市の方針では、今後も移転などせずこの場所で図書館サービスを続けていくということですので、必要な修繕を実施していきます。今年度は冷暖房設備の更新および照明のLED化などを予定しています。また、コロナ対応としてトイレの手洗いを非接触型に取り替える予定をしています。</p> <p>以上です。</p>
議長	それでは、1人5分くらいを目途に事務局へのご意見やご質問をお願いします。
委員	<p>中学校で図書委員の生徒が本の帯を作っており、何も知らずにお手伝いに行っていたのですが、事業実績報告でその展示をされていることが知ることができたのは良かったです。</p> <p>地域の人と一緒に参加できるイベントやコーナーがあればいいなと思います。</p>
委員	ブックスタートが図書館に変更してからの受取率が36.6%というのはとても驚きました。何が原因だと思われるのでしょうか。
事務局	ブックスタートについては、4か月児健診から1年間交換可能なため、1月や2月に受診した人はまだ期間に猶予があり、36.6%という数字は確定ではないということをまずは御理解ください。1年後には数字は伸びていると思いますし、確定した数字をお出しすることができます。また、事務局の想定では2～3割と考えていましたので、現在はまだ1年を経っていませんが、わざわざ健診とは別の日に約4割の人が図書館に来館いただいているというのは、想定以上でした。しかし、受取率が100%→50%以下くらいになりそうですので、来館いただいている人にどのようにして手渡すかが今後の検討課題だと考えています。
委員	おはなし会の参加可能数が3組であることについて、もう少し増やすことはできないのでしょうか。最近小学校中学校の朝のお話会が再開され、先日今年度1回目に参加してたのですが、子ども達の前で読むと、一緒に時間を共有出来ることもありとても楽しそうにしていましたので、みんなで読むのは家で1人で読むのとは違う楽しさがあるのではと感じました。できましたら、おはなし会のような機会を多くの人に参加していただきたいので、いかがでしょうか。
事務局	おはなし会は赤ちゃん向けに実施していますが、絵本の絵が見える範囲に座っていただきつつも、現在はソーシャルディスタンスを保つことも必要になります。以前のように近くに寄っていただき見ていただくことができたらいのですが、学校のように普段から一緒にいる人同士ではなく初対面の人同士になりますので、3組に限定して実施しています。
委員	<p>3組というのは、参加したいと思っても「もうきっと満員だろうな」と捉えてしまう数字のような気がします。同じ日に時間差をつけるなどして、多くの人に参加いただけるような方法を考えていただけたらと思います。</p> <p>小・中学生にいきなり本を読みなさいと言っても体力と一緒に急には無理であり、小さい頃から絵を見る・字を見る習慣がないと、学校で朝の読書をするとなっても読書が浸透しません。小さい頃から、多くの人からいろいろな話を聞く機会が子ども達</p>

	にあるといいなと思います。
議長	今は10時30分～の回だけですが、例えば10時～/10時30分～/11時～など3回開催は無理でしょうか。3組は絶対数としてあまりに少ないと思います。
事務局	検討はしてみますが、職員の状況等でできないかもしれません。しかし、過去に申し込みが多くて場所を2箇所に分けて開催したことはありますので、柔軟に対応をしていきたいと思います。
委員	3組と記入せずに募集し、多ければ断るか、できるなら2箇所に分けて実施するなどしてはどうでしょうか。3組だと申込みがしにくいかもしれません。
事務局	以前に図書館協議会で意見をいただいたこともあり、今の申し込み状況が分かるように「あと〇組申込可能」と掲示を館内入口にしていますので、ご来館いただいた人には分かるようになっています。 今後検討課題としてさせていただきます。
議長	ホームページに申込状況を掲載することはできないでしょうか。
事務局	それも含めて検討します。
委員	ブックスタートの受取率が36.6%と聞いて、親も子どもも本を手取るいい機会なのだと思います。原因が保健センターから甲西図書館に会場が変更になったことであるなら、会場を保健センターに戻すことはできないのでしょうか。今年度から予算も図書館になったとのことですので、難しいかもしれませんが。 また、移動図書館で借りることができる冊数は何冊なのでしょう。新規に巡回した園の感想もお聞かせください。
事務局	移動図書館でも30冊まで借りることはできますが、園の方針として1人1冊にして、その1冊を自分で選ぶとしている園が多いです。借りられた本を自宅で保護者等に読んでいただくことにより、絵や文字に親しんでいただく環境を整えたいと考えています。 新規の巡回園についても巡回を喜んでいただいております。園によっては先生も一緒に移動図書館車の中に入り、園児と「こんな本があるよ」など会話されていることもあります。
議長	園では、移動図書館まで子ども達だけが来るのでしょうか。それとも先生が誘導して連れてくるのでしょうか。
事務局	園まで移動図書館車が行き、その場所まで先生が園児を連れてこられています。
議長	以前の図書館協議会でもお話がありましたが、園児にとっては、移動図書館車が来るということ自体が楽しみになっており、移動図書館の運行を継続していきましようという話があったと思います。
事務局	移動図書館の運行は園児にとってそのような面もあると思います。また、子ども達にとっては、普段会わない大人と話して本を借りるというのもいい経験だと思いますし、楽しみのひとつではないかと思います。
議長	できれば、次回の図書館協議会で移動図書館車にて借りている様子の写真などを見せていただけないでしょうか。想定だけでは分かりにくいので。
事務局	以前に委員のみなさまにはお配りしたのですが、広報こなんので図書館が特集されたことがあり、その記事の中で様子が撮影されていましたので、それを見ていただ

	<p>たらと思います。</p>
委員	<p>資料③令和4年度組織目標の上から2つ目の目標ですが、「学校と地域の連携をさらに強め」とありますが、これは図書館にも当てはまることでしょうか。私は小学校のボランティアをしており、学校図書館のボランティアの人と話す機会があったのですが、破損した本の修理をするのが大変とおっしゃっていたので、すでにされているかもしれませんが、ボランティアに修理の手ほどきなどをしていただける機会を作っていただけたらと思います。</p>
事務局	<p>上から2つ目の目標は図書館の目標ではなく学校教育課の目標ではありますが、図書館でも、学校や地域と連携を深めていきたいと考えています。また、学校教育課と兼務をしている職員が2人おり、学校図書館のスタッフ会議にも出席していますので、今お聞きした内容について、担当職員に伝えさせていただきます。</p>
委員	<p>施設管理のことになりますが、飛散防止蛍光灯というのがあるのは御存じでしょうか。蛍光灯にプラスチックが巻いてあり、落下して割れても破片が飛び散らない蛍光灯です。価格は分かりませんが、図書館は蛍光灯をたくさん使用されていますので、ご検討いただけたらと思います。</p> <p>また、トイレですが和式トイレだと用を足すことができない人もいますので、ウォシュレット付き洋式トイレの導入も検討いただきたいです。</p>
委員	<p>団体貸出について、貸出は希望する園のみでしょうか。学校にも貸出はされているのでしょうか。</p>
事務局	<p>団体貸出については、セット物は希望する園のみ貸出を行っています。その他に小学校のらくらく勉強会など子どもが集まる団体などには、地域文庫用として所蔵している児童書を希望に応じて貸出をしています。</p>
委員	<p>社会教育委員に下田のらくらく勉強会のスタッフをしている人がおられ、様子を聞いたことがあります。「子どもと本の環境」を考えたとき、図書館はそこへ行かないと本を借りることができませんが、らくらく勉強会のような場所に本があると、いつでも借りたり、読んでもらうことができます。学校の図書室も、休み時間は外遊びがしたかったり、友達と遊んだり、なかなか本に関わるという機会は難しいこともあるかと思います。</p> <p>らくらく勉強会のように、地域に根付いて気軽に行くことができる場所で、いつも本があり、いつでも大人の人に読んでもらえることは、子どもにとって幸せなことだと思います。家庭では本を読んでもらう環境が難しい子どもにも、親ではない大人と本を通じて結びつく場所があることが、これからの時代には大切なのではないのでしょうか。</p> <p>そして、団体貸出が出来ることを地域の人や各種団体にもっとPRしていただき、自分達が住んでいる身近な場所で本と出合える体験が広がっていけばよいと思いました。</p>
委員	<p>資料①令和3年度事業実績報告での図書館見学は下田こども園のみとなっていますが、コロナ禍だからでしょうか。</p>
事務局	<p>図書館見学については、コロナ禍になってから他の利用者も館内を利用されていることもあり、館内案内や読み聞かせ等はなしで貸出は可として、1回に20人くら</p>

	<p>いまでなら受け入れるとしていますが、ハードルが高いようで申出はたくさんいただいていたがなかなか実施につながりませんでした。下田こども園も、見学日が所用で職員が出勤する休館日であり、他の利用者もおられないので対応させていただいたという経緯があり、申出はたくさんいただいていたが、通常の開館日での図書館見学の実施は難しくなっています。</p>
委員	<p>ブックスタートの本の購入予算は、対象者全員の分購入できる予算を確保しているのでしょうか。</p>
事務局	<p>対象者全員が引き換えることができるだけの冊数は準備しています。しかし、受取期間を1年間としているため、ずれることはあります</p>
委員	<p>1年過ぎると本をもらうことはできないのでしょうか。</p>
事務局	<p>まだ運用して1年経過していないため、そのようなケースは発生していませんが、来てくださる人の多くは健診の翌月に来館されることが多いです。</p>
委員	<p>講演会でも、聞いてほしい人が来なくて大丈夫な人が来てくださる。ブックスタートに関しても、親が本に興味のある人や子どもに読んであげたいと思っている人は必ず来館されると思うのですが、なぜ、イギリスでブックスタートが始まったかという、どのような家庭でも子ども達に絵本に出会わせてあげたいという願いから始まっています。4か月児健診または10か月児健診の受診率がおおよそ97.8%でしたので、それだけの子ども達に1冊の本を手渡せることができましたし、司書が絵本は楽しいものだというお話をすることができた機会であったのが、1年経過していないとはいえこれだけ本を渡せていないということは、読書活動や本に親しむ機会がかなり危険な状況になっているのではないかと感じますし、大きな問題だと思えます。コロナ禍であることも分かるのですが、資料③令和4年度組織目標に到達するためにもブックスタートを湖南市を挙げてもっと大事にした方がいいのではないのでしょうか。ここ1～2年に産まれた赤ちゃんやその家庭にはとてもマイナスなのではないかと思えます。</p> <p>新生児訪問で主任児童委員が訪問されるとお聞きしたのですが、そこで本を届けていただいたり声かけをしていただくのはどうでしょうか。こちらから働きかけないとなかなか読んでほしい子ども達や家庭には届かないのではないかと思います。</p>
議長	<p>また検討をお願いします。</p>
委員	<p>私は中学校の教員ですので、学校の立場および市民の立場から話をさせていただきます。</p> <p>学校としては、支援システムでいろいろな本を貸して頂いたりしています。市民として来館するときは、蔵書の在り方や雰囲気が好きなのでよく来館しているのですが、他の委員のお話にもあるように、読む人は何回も来る、では、そうではない層にどう働きかけるのかが大きいと考えています。例えば、学校では、中学生が同じ中学生に読み聞かせをするというのを数年前から実施しています。その会員を募集するために、以前は直接行って募集していたのですが、コロナ禍のため生徒が自分たちで動画を作成し、新入生に見せることでPRし、やりたい子が応募する方法を取っています。動画にしてから、動画を作成したい子も含めてですが、読み聞かせをやりたい人がすごく増えました。中学生はなかなかそのようなことはしないと思っていたのですが、やりたい人が増えて楽しい活動だと思っています。公共図書館で動画は著作</p>

	<p>権もありますので難しいとは思いますが、ホームページなどを使ってうまくできないのかなと思います。公共図書館もPRが難しいとは思いますが、「こんななら行ってみたい」と中学生に思わせるような仕掛けができればいいと思います。</p> <p>また、施設のことですが、甲西図書館のトイレの手洗い場の水量が少なく、またすぐ止まるので使いにくいです。そのような細かい不満を市民は色々感じているのではないかと思います。</p> <p>石部図書館の利用が少ないのも駐車場が少ないからではないかとか、もう少し開館時間が長ければ仕事の後に行けるのになど、できることとできないことがあるでしょうが、思ったりしています。</p>
事務局	<p>トイレの改修については、手洗いを非接触型水栓に取り替えますので、水量の問題は解消できると思います。</p>
事務局	<p>トイレの洋式化は現在学校を優先的に実施しています。他の施設についても順次園やまちづくりセンターなど洋式化を進めていますし、新しい施設については、和式を1つは残し、和式トイレを子ども達に知っていただくことにしています。なお、図書館のトイレも、身障者用トイレは設備を整えており、障がいをお持ちでない人にも使用いただけるとご案内していますが、十分に伝わっていない可能性もありますので、みなさんに分かるようにしていきたいと思っています。</p>
議長	<p>身障者用トイレはみんなのトイレということでもいいのでしょうか。障がいのあるなしに関わらず使用できるということですね。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
委員	<p>(1)昨年度の Zoom 配信の講座は受講したいと思っていましたが、都合がつかず受講できませんでした。今回は受講人数が9名ということでZoomがまだまだ浸透していないこともあると思いますが、今後録画して1週間程配信するようにはできないでしょうか。来館はできないけれど配信で楽しむという人が増えると思います。検討をお願いします。</p> <p>(2)資料③令和4年度組織目標の湖南市読書バリアフリー計画ですが、具体的な項目やスケジュールが決まっているのでしょうか。また、ある程度形がまとまってきたのか、これから形を作るのか、またおすすめ方をどのように検討されているのでしょうか教えてください。実は、父の視力が落ちているのですが、読書が好きなので文字を拡大できる機器があれば、来館し、その時だけでも読書を楽しめるのではと思いました。県内では、県立図書館か彦根市立図書館にしかないと聞き、あきらめたのですが、そういう人は多いのではないかと思います。そういうことをどのように考えておられるのか、聞かせていただきたいです。</p>
事務局	<p>(1)講座の受講を配信でも可能にすることは、市役所の Zoom 設備を使用して講座を実施したため、技術的にできるのかどうかということ、また講師の意向もありますので、必ずできるとは言えませんが、今後の検討課題とさせていただきます。</p> <p>(2)市の読書バリアフリー計画については今年度策定予定ですが、現在は関係課と協議しスケジュール等を練っている段階の白紙状態であり、本日具体的にお話しできることはありません。進捗状況については図書館協議会で報告させていただきます。また活字などにアクセスすることが困難な人に対し、図書館としてどのようなサービスができるのか検討していきたいと考えています。なお、予算がかかるものだと</p>

	<p>実現できないこともあります。湖南省立図書館には拡大読書器はありませんが、ささやかなものですが館内には老眼鏡やルーペを使用いただくことができます。また、電子図書館は読み上げ機能のある電子図書や耳で聞く電子図書もありますし、画面を拡大することで文字を大きくして読んでいただくことも可能です。ぜひ電子図書館をご利用いただきたいですし、充実を図っていきたくと考えています。</p>
議長	<p>資料③令和4年度組織目標の上から3つ目にICT環境の充実とありますが、図書館でのICT環境の充実の予定はありますか。</p>
事務局	<p>資料③令和4年度組織目標のうち、図書館に関する目標は上から4つ目だけになります。ただ、ICT化については、市として検討することになっており、議長には図書館協議会の資料をペーパーレスにすることについて以前にご提案いただきました。庁内ではペーパーレス化を進めていますが、みなさんに貸出できるタブレット等の機器がないため現在は実現できていませんが、今後はそのようになっていくのではと思っています。</p> <p>図書館のICT化としましては、電子図書館・デジタルアーカイブがあります。また、一昨年に甲西図書館はフリーWi-Fiを整備しましたので、館内で御自身のスマホなどで蔵書検索などが可能です。委員のみなさまには、「こういう使い方ができるのでは」という御提案をいただけたらありがたいです。また、湖南省役所のネット環境も今までは事務室のみ使用可能でしたが、他の部屋でも使用が可能になりましたので、今後そのように使えるのか試していきたいと思っています。</p>
議長	<p>国もデジタルトランスフォーメーションを進めていますので、助成金などを活用して進めていただきたいと思います。</p> <p>電子書籍の利用が減っているのが、世の中では電子書籍が主流になりつつあるので気になりますが、電子書籍がいかどうかは別として、本に興味を持っていただくという部分では間口を広げるほうがいいかなと思います。電子書籍で読む癖がついていけばアニメから本につながるかなと思いますし、ICT化の1つになると思いますので、ぜひ進めていただきたいです。</p> <p>委員のみなさま、長い時間ありがとうございました。最後に私からの要望ですが、以前に図書館協議会でされていた先進地視察をまた再開していただけたらと思います。先進地に行き、現地を見て説明を聞き、参考にさせていただきたいですので、ご検討をよろしくお願いします。</p>
事務局	<p>次回は9月9日(金)午後7時から、甲西図書館視聴覚室で開催させていただきます。ありがとうございました。</p>

■閉 会